

埼玉県

駿河台大学 ～大学の未利用スペースにカフェを、駿大カフェプロジェクト～

● 学生の夢が形に！ 学生経営のカフェ“nanacafe”

- ・商品開発から価格設定、販売戦略に至る経営を学生自ら行う「実践の舞台」を創りたいからスタート。
- ・令和6年10月にプロジェクトを始動し、学生向けプレオープンを経て、令和7年6月に本格オープン。
- ・名前は、カフェのある第二講義棟（通称“7棟”）と、大学の5学部＋2研究科＝“7”、“7つ”の想いに由来。

● 活動は学外へ－“くるくるはんのう”との連携－

- ・プロジェクトには地元農家や飲食店との接点がなかったため、飯能市がメンバーと地域の仲介を担った。
- ・地域では、農業を軸に人と地域の宝をつなぐ、公民連携チーム「くるくるはんのう」が活動中。
- ・このため、令和7年7月、学生、くるくるはんのう、飯能市の話し合いを経て、地域との交流を開始。

<見逃せないポイント>

飯能市の地産地消のノウハウと、くるくるはんのうとの連携により、人的ネットワークを活かした円滑な連絡と企画推進、安心感のある交流が可能となった。

学びと味わいが交差する場所
駿大生の“nanacafe”誕生！



学生が地域とつながる瞬間
nanacafe に皆が集まった！



● 地域との交流例－狭山茶を通じて地域を知る－

- ・メンバーが、くるくるはんのう×的場園の『狭山茶でスパイスティー作り』ワークショップに参加。
- ・メンバーにとって、狭山茶を通じて地域とつながり、茶文化を楽しく学び・体験する貴重な機会となった。

● 今後の展望－地域とともに進む次のステージ－

- ・食と農への理解を深め、地域とのチームワークを養うことを目的とした、農作業体験プログラムの実施。
- ・nanacafe で、地元農産物を使ったメニューを提供し、規格外品も積極的に活用することで地域に貢献。
- ・大学のハロウィンとクリスマスのイベントの他、飯能市「くるくるはんのうマルシェ」での出店。
- ・活動を一過性で終わらせず、“続けたい”を“続けられる”にする次の段階として、nanacafe の法人化を視野に。

● 詳しい情報（Instagram、大学ホームページ）

“やってみたい”を“やってみよう”に変える仲間、募集中！

他大学とのコラボ也大歓迎です！あなたのサークルの力、活かしませんか！

[「nanacafe」オープン！駿河台大学](#)



学生が挑む“お茶の進化”
狭山茶×スパイスの新提案



学生の笑顔とコーヒーで歓迎
nanacafe のホスピタリティ



★ 概要 ★

プロジェクト開始：令和6年
メンバー：16名

活動分野：カフェ運営、規格外野菜等を活用した商品開発
問合せ先：cafe.project@surugadai.ac.jp